土岐市ネイチャーセンター
☎㊾5144

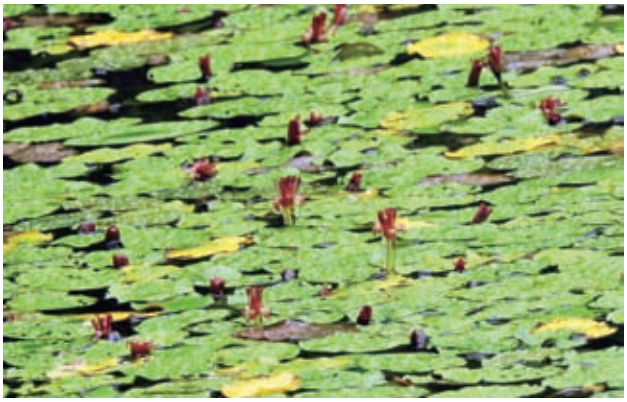
池いっぱいに「ジュンサイ（蓴菜）」が繁茂します

６月から７月にかけて、陶史の森、林泉の池の上流の堤防でできた池が一面、ジュンサイに覆われます。陶史の森の夏を代表する風景です。

ジュンサイは、スイレン目ハゴロモ科の多年生の水生植物です。北海道から九州および南西諸島まで分布していますが、すでに絶滅した地域もあるようです。スイレンと同じように葉を水面に浮かべる水草で、澄んだ淡水の池に自生します。地下茎が水底の泥の中にあり、茎を伸ばし始め水面近くまでいくと葉柄をまばらに伸ばし葉をつけます。花は水面に伸びた柄の先につき、直径１cm 程度の紫褐色です。

ジュンサイは世界に広く分布している植物ですが、食用にしているのは中国と日本のみです。ゼリー状の膜で覆われた若芽はプルンとした独特のぬめりがあり、日本食の食材として珍重され、栽培している地域もあります。

陶史の森の池のジュンサイは、栽培しているものではありません。陶史の森で生きている多くの昆虫たちが生きていく重要な自然環境の一つです。各種の昆虫がこの環境の中で生息しています。このジュンサイの葉を活用して産卵するギンヤンマやオオルリボシヤンマなどもいます。昆虫たちに限らずさまざまな生き物が生活する環境のための大きな役割を持つジュンサイを大切にしていきたいと思います。



森の日記

「閉鎖」「停止」にご協力をいただきありがとうございます。

5月6日（水）

大型連休に陶史の森の活用を計画していた方もみえたと思いますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、陶史の森も各行事の中止、駐車場の閉鎖、遊具の使用禁止をさせていただきました。

約２週間が経過した現在、土岐市における感染の拡大は抑制されている状況にあります。皆さんのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

教室のご案内

新型コロナウイルスの感染拡大予防などのため、以下の６月の行事は中止します。

・ミツバチ教室
・バードウオッチング

７月

草花しおり作り（要申込　定員20名）

７月５日（日）　午前９時～11時30分
植物を観察・採集して「しおり」を作ります。

バードウオッチング（自由参加、雨天中止）

７月26日（日）　午前９時～11時30分
夏の野鳥を観察します。

※状況により中止となる場合があります。

ネイチャーセンターでは、双眼鏡や野鳥図鑑を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。

陶史の森は自然環境保護地域です。動植物や石などは絶対に採らないでください。また、ペットの同伴はご遠慮ください。